

タックス

平成30年10月10日発行 第100号 共通版

秋の農作業安全確認運動

現在、秋の農作業安全確認運動を実施中です。安全確認を徹底して行いましょう。

右は今回の農作業安全確認運動のポスターです。絵のようにトラクターやコンバインは、路肩に気を付けて運転しましょう。



事故多発

JAえちご上越管内 農作業事故発生状況

7月1日～9月30日の間に、
JA管内で4件の農作業事故が発生！（30年度 累計13件）



- 刈払機による草刈り作業を一旦中断し、お茶を飲んで20分ほど休憩した後、作業を再開した際、腕や足がけいれんし、脇の下が痛みだしたため、救急車を呼び病院に搬送された。（熱中症）
- 精米機を作業場の2階に置くため、ホイストクレーンで精米機を吊り上げた際、精米機を巻いていたバンドが切れて1.5mの高さから落下。精米機が右足大腿部に当たり、打撲、裂傷。
- 軽トラックで圃場に向かっている際、道路に飛び出してきた動物に気を取られ、ハンドル操作を誤り、電柱に正面衝突した。右手骨折、頸椎捻挫、全身打撲など。
- キャスター付きの籾殻散布コンテナを二人で運んでいる際、コンテナを引っ張っていた作業員の右足が、コンテナと地面の隙間に巻き込まれ、右足首打撲および捻挫。

平成30年度農作業安全管理者研修会（養成）開催のお知らせ

農作業事故件数は依然高水準で推移しており、事故防止対策が急務であります。そのため、農作業安全管理者を養成することを目的とした研修会を12月4日、11日、18日（いずれも午後1時～4時）に、上越支店にて開催いたします。詳しくは農業対策課（経営サポート）までお問い合わせください。3週連続で参加された方に「農作業安全管理者研修会修了証」を交付します。

平成30年産米品質概況（9月26日現在）



コシヒカリ

こしいぶき

つきあかり

品質	コシヒカリ	こしいぶき	つきあかり
品質	前年よりやや良く平年並み	概ね平年並み	粒の大きさは概ね良いが、乳白粒が多く混入している
充実度	粒張りはやや小粒傾向	粒張りは平年並み	粒張りは概ね良い
未熟粒	青未熟粒の混入は少ないが、基部未熟粒などの乳白粒が若干見受けられる	青未熟粒の混入は少ないが、一部地域によって基部未熟・背白・腹白粒が見受けられる	青未熟粒の混入と、基部未熟・背白・腹白粒が多く見受けられる
被害粒	胴割粒の混入は少ない カメムシの被害による斑点米は少ないが、一部に着色粒（濃い茶米）が見受けられる	胴割粒の混入は少ない カメムシの被害による斑点米は見られないが、一部に着色粒（濃い茶米）と発芽米が見受けられる	胴割粒の混入は軽微であるが若干多い カメムシの被害による斑点米は少ないが、一部に着色粒（濃い茶米）と発芽粒が見受けられる

総評

当初、早生品種について品質低下が心配されたが、検査が進むにつれ「こしいぶき」・「五百万石」の品質が向上し、うるち・酒米については、全体的には概ね平年並みの状態である。ただし、「つきあかり」については乳白粒等、「もち米」については充実不足・発芽粒等により平年より劣っている。

農業における経営継承支援研修会の開催について

日 時：平成30年10月31日(水) 13時15分～16時30分
会 場：JA新潟ビル 10F大会議室 対 象：農業経営者、農業関係機関・団体
内 容：「農業経営における経営継承の必要性について」 講師 土田中小企業診断士 様
「家族経営における事業承継ブック」 講師 JA全農耕種総合対策部 TAC推進課
「経営承継の手引き」 講師 JA全中JA支援部、栗山税理士 様
申 込：平成30年10月18日(木)までに農業対策課(経営サポート)へご連絡ください。

農業経営支援セミナーの開催について

日 時：平成30年11月28日(水) 13時15分～17時
会 場：ANAクラウンプラザホテル新潟 対 象：農業法人、農業関係機関・団体
内 容：「食と連携する新しい農業(フードチェーン農業)の可能性(仮)」
講師 宮城大学 名誉教授 大泉 一貫 様
「農業を考える視点(仮)」
講師 関西学院大学 教授、前NEWS ZERO メーンキャスター 村尾 信尚 様
申 込：平成30年10月26日(金)までに農業対策課(経営サポート)へご連絡ください。

※上記研修会、セミナーとも、当日はJA職員が会場への送迎をさせていただきます。

～お問い合わせ先～ 農業対策課(経営サポート) TEL：025-527-2035

伐木等(チェーンソー・大径木)特別教育講習会 開催のお知らせ

今年もチェーンソーの資格取得講習会を開催します。受講者には「特別教育終了証」が交付されます。

- 日 程 ① 学科 11月 8日(木) 実技 11月 9日(金)
② 学科 11月10日(土) 実技 11月11日(日)
- 場 所 板倉農村環境改善センター(板倉区針986)
- 受講料 1人 16,000円(テキスト代含む) 当日お支払いください



受講を希望される方は、農業対策課(経営サポート)へお問い合わせください。受講申込書、運転免許証のコピー、顔写真(30mm×24mm)を、10月31日(水)までに提出していただきます。

～お問い合わせ先～ 農業対策課(経営サポート) TEL：025-527-2035

農業所得申告支援システムについて

農業所得申告支援システムは、JAとの1年分の取引を、農業所得の収支計算に活用しやすくまとめた帳票を、毎年1月中旬にお届けするシステムです。以下の方は登録・解除の手続きが必要となりますので、各支店・出張所で手続きをお願いします。登録・解除には印鑑が必要です。

- 米の出荷名義を変更し、新しい名義人となった方
- 離農などでシステム帳票が不要となった方



※昨年度、追加発行にて帳票をお申し込みされた方で本登録がお済みでない方は、今年度分の帳票は作成・郵送されません。今年度も帳票が必要でしたら、事前に各支店・出張所にてお申し込みください。

担い手通信(タックス)発行元・お問い合わせ先
JAえちご上越 営農部 農業対策課(経営サポート)
TEL 025-527-2035
FAX 025-527-2019
Eメール j.nougyosupport@ja-ej.com
ホームページ <http://www.ja-echigojoetsu.or.jp/>

だんだんと日没時間が早まってきました。
農機も車も早めにライトを点灯しましょう。

